



## 株式会社MTG社長室様招待 つくしホーム 東京ドームプロ野球試合観戦

平成25年6月23日(日)、つくしホームでは特定非営利法人夢シート様を通じ、株式会社MTG社長室様よりご招待をいただき東京ドームへプロ野球試合観戦に行ってきました。

子どもたちは「ホームランボールを取るぞ」と嬉しそうな表情をしていました。プロ野球選手がホームランやヒットを打つ度に、中学1年生のYくんは興奮した表情を見せ、周囲の応援に影響されて、大きな声で応援している姿がとても生き生きとしていました。



グッズ売り場で買ったキーホルダーは、今では、机の棚に観戦チケットと一緒に飾っています。

普段の会話の中でも、野球の話題を出すと、ヒットやホームランを見た時の様子を詳しく教えてくださいます。

現在小学6年生のKくんは、友だちとの野球や今回の野球観戦を機に、中学校へ入った時は、野球部に入りたいと考えているようです。

今回、このようなご招待をいただき、株式会社MTG社長室様はじめ、関係者の方々に、感謝いたします。本当にありがとうございました。



## 江戸っ子杯 ドッジボール大会

平成25年7月30日(火)、江戸っ子杯ドッジボール大会が開催されました。この日に向けて、約3か月間練習を行いました。

最初はパス練習から始めましたが、相手のところに上手に投げられなかったり自分の所に来たボールを上手にキャッチできなかったり、難しいという声が聞かれました。

しかし回数を重ねるうちに上達し、学生ボランティアさんや園の中高生に協力してもらい試合形式の練習もたくさんすることができました。

当日の子ども達は大きな体育館とたくさんの参加児童に圧倒され少々緊張している様子でしたが、試合が始まれば元気に声を掛け合っていました。



残念ながら負けてしまいましたが、お互いが励まし合いながら試合を行う事ができ、良い経験ができました。また来年に向け、練習をし、自信を持ってのぞみたいと思います。



## 餅つき・門松作り



平成25年12月27日(金)、恒例の餅つきと門松作りを行いました。

寒い中始まった餅つき門松づくり…。外泊でいない子もいたため、人数は多少減っていましたが、ボランティアの方も来てくれたため、盛り上がっていました。

門松づくりでは、大きなのこぎりを使って竹を切るため、「どうやるの?」「これでいいの?」と不安な表情も見せながら、職員と一緒に作り上げました。工作好きな子どもなどは、自分ひとりでせっせと作り、まるでプロのようでした。完成した作品は派手だったりバランスが悪かったりしましたが、手作りの温かさが感じられ、見ているだけで楽しい気持ちになれました。

お餅つきは、子どもと職員が順々に杵を持って餅をつきました。中にはお笑い芸人のネタを考えて披露するなど、笑いが絶えませんでした。楽しくついた餅は、柔らかくておいしかったです。いろんな種類のお餅を口いっぱい含んで、ニコニコしていたのが印象的でした。

### M. S (中3) 女子

私はこの愛児園で3回目の餅つきをしました。門松づくりではだれよりも大きなものを作りました。今回、餅つきを初めてやりました。杵は重くて大変だったけれど、みんなで行くのは楽しかったです。お昼のお餅はつきたてでとてもおいしかったです。私は納豆をたくさん食べたので、お餅みたいにならないか心配です。…が、とっても楽しかったです。



### K. H (中1) 男子

愛児園に来て初めての餅つきでしたが、とても楽しかったし、面白かったです。始めに門松を作り、いろんな飾りをじっくり選んで、センスよく出来るように頑張りました。なかなか上手く出来たのではないかと思います。門松づくりの後は、餅つきです。久しぶりに行ったのですが、なかなかうまく出来たのではないかと思います。お餅はあんこにきな粉、納豆など色々食べました。とっても美味しくて、楽しく過ごすことが出来ました。

